



ハグロトンボ

しらべ隊 参加者募集!



① トンボをつかまえます。



② おねに、白い印をつける
つかまえた人の印にチャル
つかまえた月
・12月
飛ばさ
ます。



③ マークをかいたら
かくします。



④ きろくを
のこします。



⑤ 1ヶ月くらいたら
また、トンボを
つかまえます。

ハグロトンボ *Calopteryx atrata* は、ほっそりとしたからだに虹色のきらめきをもつ黒い羽のトンボで、芥川に多数生息しています。川沿いの石の上で休む姿を観察したことのある人も多いのではないか。

今回、このハグロトンボを対象にマーキング調査を行うことになりました。マーキング調査とは、トンボを捕まえ、翅に印をつけて放す調査方法です。時間をおいてもう一度捕まえることで、芥川のどこに多いのか、好きな環境はどこか、どこからどこまで移動しているのかわかります。夏の終わりに捕まえれば、寿命がどのくらいかも調べることができます。たくさんのトンボにマークをつければつけるほど、より多くの情報を得ることができます。

この夏、みなさんもハグロトンボ調査に参加してみませんか？

【ハグロトンボの暮らし】

平地や低山地の中～下流域にみられるトンボで、成虫の出現期は6～10月頃です。ヤゴから羽化したての若いトンボは、水辺を離れて林や木陰などでえさをとりながらおとなになります。おとなになったトンボは水辺に戻り、植物や石などの周りに縄張りをつくり、交尾・産卵を行います。

【マーキング調査で分かること】

マーキング法による調査で、次のようなことを調べることができます。

- 1：ある地域にどれだけの数がいるの？
- 2：どれだけの距離を移動したの？
- 3：いつからいつまで出現するの？
- 4：寿命はどれくらいなの？
- 5：どんな環境が好きなの？

【調査する場所】あくあぴあ前（遊歩道）から、塚脇橋までの約1.5Km。

調査日以外に記録された個体の情報も集めます。もし調査日以外にハグロトンボを見つけたり、新しくマークをつけたら、あくあぴあに知らせてください。



調べてわかったことは、
壁新聞「あくたがわ・ハグロトンボNEWS」(仮)で
発表し、あくあぴあ芥川施設内掲示板及び調査に協力いただいた
学校などに配布します。

あくあぴあ芥川

調査期間：平成22年7月中旬～10月



主催：芥川緑地資料館（あくあぴあ芥川）

〒569-1042 高槻市南平台5-59-1 TEL: 072-692-5041 (FAX: 864) >ール・info@aquapia.net

ホームページ：http://www.city.takatsuki.osaka.jp/db/kurasu/aqua_top.html



調査期間：平成22年7月中旬～10月末

※用紙は一人一枚ずつ使ってください

ハグロトンボ調査用紙

A simple line drawing of a stick figure standing and holding a flag. The flag has a cross pattern with four squares on each side of the center.

月 日 ()

学校名/団体名

Four empty square boxes for marking responses.

なまえ

記録用紙を書くときの注意

- ・マークは「つかまえた場所の地名・つかまえた人のイニシャル・捕獲番号」の順に並んでいます。
 - ・捕獲番号はつかまえた順の、通し番号にしてください（例：あ A.A 1、あ A.A 2、あ A.A 3 …）
 - ・自分がトンボに書いたマーク、または捕まえたトンボに書かれていたマークを記録してください。
 - ・調査中に写真が撮れたら、あくあぴあに送ってください。
 - ・気づいた事があれば記入してください。

何かわからないことが出てきたら、あくあぴあ芥川までご連絡ください。

あくあぴあ芥川 ★HPにハグロトンボしらべ隊のページあり！

